

2024\_0521「リスの樹上食事（動画）」日々の理科 3575号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

恐らく去年の秋に地面に貯食しておいたクルミの実を掘り出したリスは、実をくわえたまま、カラマツの幹を高く高く登っていきました。私は苦勞してカメラを操作して追いかけて、ついに「食事場所」を突き止めました。恐らく地上から20m以上あるカラマツの枝の上です。

ここまで来れば天敵に襲われることも、仲間に餌を奪われる心配もありません。もちろん、撮影者の私も東京にいるし、カメラそのものにも気づいていません。安心してのんびりとクルミの中身を楽しんでいました。

尚このリス、先日参加した長野の研究会の先生によると、「ニホンリス」ではなく、鎌倉や江の島に多い「タイワンリス」なのだそうです。私にはよく区別が付きませんでした。ありがとうございます。

(2024年5月中旬／北軽井沢)

